

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18:30～ 19:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	2 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・担当スタッフと家族が話し合う機会があると良い。 ・初回利用の方は初回利用時のミーティングで情報共有していく。 ・新規利用者に対しては小集団での活動（ドライブ等）を実施、コミュニケーション図りやすい工夫をしていく。 ・可能な限りケアマネと介護職員が面談しニーズの把握や情報収集を行い他スタッフへ発信していく。 ・チャートにも完結し過ぎず言動やしぐさなど記録に落とす。 ・利用が決まった時点で担当スタッフを決めて早くからケアマネと情報共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・概ね実施できていたが情報共有が不足していた。 ・担当職員が家族と話し合う機会が不足していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	3	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10		1	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	6	1	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	1	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・可能な限りケアマネと介護スタッフが事前面談に参加している。写真に撮り分かりやすく情報伝達した。 ・アセスメントシート活用して新規利用者の思いや情報収集行っている。初回利用時の様子をチャートに記録。 ・ミーティング等を活用して情報共有している。 ・新規利用者様が安心して過ごせる様に席の配慮や不安にならないように接した。 ・新規者が決まったら利用前に担当を決めている。一度はスタッフと面談してニーズを引き出した。 ・新規者には好みの作業が提供できていると思う。作業を促し反応を見てその人にあるものを提供できた。 ・新規者の事前面談時には好みの作業や趣味を聞き取り職員と情報共有している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・紙面での情報提供となりミーティングでの情報共有ができていない。情報が把握しきれていない。 ・担当職員が同席して話し合うことはできていない。 ・小集団・個別の活動はできていない。 ・ニーズに沿っているのか把握不足のことがある。全ての職員がニーズを理解して関わることはできていない。 ・コミュニケーションが取れずに対応が難しいことがある。 ・新規利用者に細目に声掛けができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・チャートに本人の声（発した言葉）も含めて記録する。 ・新規利用者には初回利用時から担当をつけて細やかな配慮や声掛けができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	4 人	11 人

前回の改善計画	・シフトが完成したら面談日をあらかじめ決めて担当と毎月必ず利用者の支援内容や目標について検討する。(定期的なカンファの実施) ・活動のマナーについては、新しいことよりも馴染みの活動や会話で笑顔を引き出していく。 ・担当スタッフが知っていた情報を会議等で他スタッフへ周知図る。 ・午後の時間個別で利用者と担当が関わる時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎月では無いが目標や支援内容などケアマネと面談して支援に活かせる取り組みができた。 ・ミーティングやスタッフ会議で情報共有を行い他のスタッフにも周知できた (聞き取り表の活用)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	5	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	4	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	6	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	7	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・年 2 回ほど利用者に目標を聞き取りケアマネと面談して情報共有できている。 ・送迎時、入浴、ウォーキングなど日々の業務内でも積極的に関わり「～したい」など聞き取りができている。 ・本人の目標や「～したい」ことを理解し一緒にすすめている。 ・利用者のしたいことを聞き取り表で表記しており職員全員が把握できるようにしている。 ・利用者の状況に応じて活動提供できていたと思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・目標を目指した日々のかかわりが明確になっても、それに向けての取り組みや達成感はない。 ・やりたいことの実現が利用者によって偏りがある。 ・知っていた情報を他職員に十分に伝えきれていない。関わった内容をミーティングで発信できていない。 ・コミュニケーションをとることが難しい方への関りが少ない。 ・他職員への情報伝達、共有不足。職員不足で関われないことが多かった。 ・担当者とは個別で関わる時間を設けることはできていない。担当者との毎月のカンファはできていない。 ・利用者と担当職員の関りが少なく目標を目指した関りができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・午後活動がマナーしないようにレク担当をつける。 ・ご利用者が「何をしたいか？」などモニタリング時の振り返りなど担当が積極的にやりたいことを聞き取る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)
3. 日常生活の支援	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	2 人	11 人

前回の改善計画	・介助テーブル以外の席にも積極的に入り会話を広げる意識を持って関わる。 ・自発的に動かない方にも散歩やドライブなど誘って引き出していく。 ・定期的に家族も含めたカンファを実施。家族へ自宅の様子を聞き取る。 ・利用開始時に必ず 10 個以上把握する。 ・今現在のアセスメントが大事。目標を設定し関わっていく。ジュノムグラムの勉強。
前回の改善計画に対する取組み結果	・概ね取り組めるようになってきているが家族とのカンファ実施やアセスメント定期的にできていない。 ・ミーティングで情報共有を行っている。天候を見て散歩やドライブにも取り組んだが満足ではない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		2	7	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	8	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	9	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	2	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意識して関わっている。なるべくチャーターに様子を記録している。 ・体調の変化に気づいたときは、スタッフ、看護に報告し共有、対応できている。 ・積極的に会話してコミュニケーションがとれている。 ・申し送りノート、業務日誌、ミーティングで情報共有している。 ・半日利用や夕食からの利用など必要としているサービスを提供している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族を含めたカンファレンスができていない。 ・利用者によって情報に偏りがある。以前の暮らしの把握ができていない。 ・利用者によって関わる頻度が異なり把握できていない。 ・評価後は各テーブルに散らばって記録などが出来ていたが、やはり一定のテーブルに集まることが多かった。 ・自分から発言しない、利用回数が少ない、自立されている方は関わりが少なく「～したい」が拾えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・定期的なカンファレンス実施。(ケアマネ、介護、家族含めた) ・定期的にあセスメントをとる。(6 ヶ月 1 回毎)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18:30～ 19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	4 人	2 人	11 人

前回の改善計画	- 定期的な家族との面談を担当スタッフも含めて行い生活を把握していく。 - 感染予防に努めて可能な限り地域との関りを大事にしていく。 - 送迎時など家族と会う機会は家族ともコミュニケーション図っていく。 - コロナ禍以前の活動を知らない職員もいるため会議等で以前の様子を知る機会を持つ。 - 民生委員や社会資源についての知識がない為勉強会を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 担当者も含めた定期的な面談は時間が取れていない。送迎時に家族から情報収集を行った。 - 民生委員や社会資源についての勉強会など実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	3	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	11	0	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	5	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	6	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 事業所だけで生活を支えるのではなく、家族や地域の協力を得て支援している。 - ケアマネを中心に民生委員と連絡がとれている。 - 送迎時を活用して情報交換や情報収集しコミュニケーションを図っている。 - 地域の方に進んで挨拶をしている。 - 本人との会話などから生活スタイル把握に努めて情報収集している。 - 利用者と家族が地域との関係が切れないように支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 家族との定期的な面談はできていない。 - 社会資源の勉強会は出来ていない。 - これまでの生活スタイルや自宅の様子を把握できていない。 - 地域資源の知識不足。民生委員や知人との関わりが把握できていない。 - ケアマネに頼り、カンファに介護職員と一緒に話す時間がとれていない。 - 本人と家族や地域との関係が切れているような気がする。 - 一人暮らしの方の情報収集は難しく、自宅での過ごし方を把握できていない。 - 本人と地域との関係性・社会資源を把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 地域資源、社会資源の勉強会を開く (スタッフ会議を活用) - 地域との関りをスタッフ 1 名ずつ提案していく。実践できるように話し合う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18:30～ 19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	2 人	2 人	11 人

前回の改善計画	・社会資源についての勉強会を開く。 ・情報共有ノートで日々の変化を共有していく。 ・社会資源のリストを作る。 ・夕方～短時間の利用でも家族は安心できるサービスだと感じる。必要な方には継続していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	・社会資源について勉強会やリスト作りはできなかった。 ・情報共有ノートを活用して、個々に合った柔軟な支援を行うことができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	7	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6	1	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6	1	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・社会資源について勉強会等は出来ていないが活用できている。 ・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来ている。 ・体調不良があれば訪問に代替したり、通い枠が空けば連絡している。 ・細かい情報や急な変更はメモして対応した (付箋を活用) ・柔軟な対応をして、ミーティング時に情報共有出来ている。 ・社会資源を以前より意識して取り入れることができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々の気づきや変化などミーティングで共有できている時と出来ていない時がある。 ・宿泊や訪問の希望に沿えていないことがある。 ・社会資源の勉強会ができていない。リスト作成できていない。社会資源が分からない。 ・共有できても記録が無いと全員把握できない。 ・共有ノートを確認していない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・社会資源について学ぶ (スタッフ会議を活用) ・記録することを徹底していく。細かい点もミーティングで周知する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18:30～ 19:30)
6. 連携・協働	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	3 人	5 人	3 人	11 人

前回の改善計画	・コロナの感染力は強い為時期を見て再開する。状況見ながらボランティア受入を検討・再開していく。 ・現在の活動(絵手紙)などから呼びかけて発信してみる。 ・法人でのボランティア受け入れが可能となったら積極的に交流できるよう情報収集していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・徐々にボランティア受入れができた。 ・少しずつだが地域の行事に参加することができた(祭り、花植え、桜並木清掃など)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	0	4	1	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	4	0	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	2	2	6	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	3	7	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・積極的とはいかないがボランティアの受入れはできている。絵手紙チームとは継続的に画材の提供を受けている。リネン交換のボランティア受入れ再開、地域小学校の運動会、地域清掃活動に参加できた。 ・サービス担当者会議には担当介護士や看護師も参加する機会が増えた。 ・新規事前面談、退院カンファレンスに福祉用具、相談員、看護師共に情報共有できている。 ・連携シートを活用して医療機関に情報提供できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍以降も地域との関わりは希薄となり感染症も継続しているため元に戻ることなく経過している。 ・ボランティア受入れ再開しているが呼びかけていない。 ・地域住民が事業所にくる機会がない。事業所の行事も地域の方へ参加呼びかけできていない。 ・地域活動やイベントに参加できていない。 ・運営推進会議も実施できていない。 ・作品展など事業所を訪れる行事が再開出来ていない。 ・介護職員が包括や自治体の会議には参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・積極的にボランティア受入れ、地域の活動やイベントに参加する。 ・担当者会議や自治体、包括主催の会議に参加する機会を作る(介護、看護)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)
7. 運営	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	1 人	10 人

前回の改善計画	・地域との関りについて職員間で話し合う機会を持つ。 ・コロナの状況をみて運営推進会議の再開・研修参加していく。 ・ミーティング時に必ず意見できるように司会が一人ずつ話をふる。 ・定期会議には事前資料で職員が考える時間を作る。 ・認知症実践者研修への参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	・概ね改善計画通り実施できていた。 ・感染症が継続しているため運営会議が開催できず、地域との共働ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	6	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	3	2	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	6	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所のあり方についてスタッフ間で話が出来ている。 ・意見・苦情を全員で共有し対応を見直すことができている。ミーティングで話し合いできている。 ・スタッフ会議、運営会議などで意見を言うことができている。 ・研修への参加ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わり、必要とされている拠点として周知できていない。 ・家族からの苦情を反映したくても結果が分かっているので心の中に止めておいたことがある。 ・運営推進会議の開催ができていないため、地域の意見を聞けていない。 ・地域に目を向けた支援や発信ができていない。 ・意見が出ても全員で話し合うことが出来ずにそのままのことがある。 ・関わりが無いのでよく分からない。 ・地域との共働ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域の行事に参加することで事業所を知っていただく。 ・広報誌など地域に回覧または配布する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人

前回の改善計画	・ヒヤリについては定期的に統計をとり傾向を把握。会議で対策について検討する。 ・地域ケア会議に介護職員も参加していく。 ・同様のインシデントが出た場合は原因追及を更に深めていく。 ・ヒヤリの評価後→終了になりそのままになるが、時期を見て振り返る事が必要か。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリ・はっとは積極的に上げることができた。同様のインシデントは増えてしまった。 ・地域ケア会議の出席はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	7	0	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	4	2	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	6	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	9	3	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・積極的に研修へ参加している。参加後はスタッフ会議で研修報告を行っている。 ・ヒヤリ・はっとは積極的に上げてリスクマネジメントに取り組んだ。 ・苦情等を積極的に受け入れ運営に反映させている。 ・インシデント発生時は当日中に話し合い再発防止に努めている。 ・研修参加しスキルアップに努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域ケア会議に介護職員は参加できていない。 ・スキルアップのために研修に参加できていない職員もいる。 ・同様のインシデントが発生することがあった。 ・地域連絡会など把握していない。 ・ヒヤリ・はっと評価後の振り返りができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・職員全員 1 回は何らかの研修を受け、質の向上に努める。 ・ヒヤリ・はっとを活用してリスクマネジメントに活かす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 9 月 15 日 (18 : 30 ~ 19 : 30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	スタッフ 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	4 人	1 人	10 人

前回の改善計画	- 定期的なホスピタリティ研修への参加。 - 私語が多くなりプライバシーへの配慮が欠けていたため注意する。 - スタッフ会議で研修実施 (虐待・身体拘束・プライバシーなど) - 事務所などは個人情報が入っているため整理整頓を心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	- スタッフ会議を活用して虐待防止、身体拘束等の内部研修を実施した。 - ミーティングの話し合いでプライバシーへの配慮が未達成だった。 - レジメを使ってホスピタリティの振返りを実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	8	0	0	10
②	虐待は行われていない	5	5	0	0	10
③	プライバシーが守られている	1	7	2	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	5	0	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	2	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 身体拘束、虐待等の研修実施している。意識を深めることができた。 - 成年後見人制度は必要な方には活用している。 - 虐待、身体拘束シートを活用し日々を振り返り、個人の尊厳を守る支援を行った。 - ホスピタリティの振返りが実施できた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- ホスピタリティの定期的な研修が実施されていない。 - 言葉遣い、声かけの仕方で慣れあいになってしまう。 - 入浴やトイレの場面でプライバシーの配慮が欠ける場面がある。 - ミーティング時に周囲に聞こえる声で話し合いがある。 「待ってください」等、言葉の拘束になってしまう時がある。 - 利用者の行動を制限している時がある。 - カルテは鍵のかかる書庫に入っているが施錠せずそのままになっていることもある。 - 個人の書類が直ぐにファイリング出来ず事務所デスクにそのまま上がっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 虐待防止、身体拘束、プライバシー保護に関する研修に参加、及び職場内研修を実施する。 - 定期的なホスピタリティの振返りを実施する。	